平成30年10月2日

計画の名称		湯沢市に	おける快	適で安全な生活環境	及び水質保全の推進												
計画の期間		平成27年	度 ~	平成29年度 (3年間)		交	付対象		湯沢市								
計画の目標						-											
秋田県生	活排水如	1理整備構	想に基づ	いた事業を推進する	とともに、快適で安全な	生活環境の確保	R、自然環境	覚の保全を	☆推進する。								
計画の成果目	標(定量	的指標)															
①下水道	処理人口	普及率を	:39.3% (H	27) から42. 3% (H29) (こ増加させる。												
定量的指標の定義及び算定式										定量的		備考					
ACTIVITIES A VERNING OF ACT								当初現況値	中間	目標値	最終目	標値					
										(H27当初)	(H2	8末)	(H29	末)			
①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)									39.3%	41.	. 3%	42.	3%				
全体事業費	全体事業費 合計 (A+B+C) 925.7百万円 A 925.7百万円 B 0百万円 C 0百万円							0百万円	効果促進事	促進事業費の割合					0.0%		
							本 ※ 芸	/m²									
○本公芸年の出せ	A-tu t	*+/ n-l ++n					事 後 評	1Щ									
○事後評価の実施事後評価の実施体		他吁别						古公証句	の事物味明		1						
争後計価の美地体	TÎ!								の実施時期 計画期間終了後(3	万世20年10)	J						
退沪市下	小児車等	出出出まれ	・トル車类	宝歩平江・特種の達	成状況の確認および評価	た宝体		公表の方		产成30年10)	1						
1001/1111	小坦ザオ	:1旦日床()	・ ムソザ木	大旭八九・旧伝の圧	次小小 シルモルいる ナ 〇・叶 川	て天心。			<u>い</u> 湯沢市のホームペー	ジにて掲載する							
									1860 (I)	ン (C C 15) 単X 7 つ。							
1. 交付対象事業	の進捗状	況															
交付対象事業																	
A1 基幹事業	67.15		1.11			2 2			ala Mic. L. ala			-t-sille	L. II. II. III. III. I				rus ta
番号 事業	地域	交付	直接	事業者		となる事業名		/7-	事業内容	市町村名			実施期間(全体事業費 (百万円)	備考
種別	種別	対象	間接	海海士	, ,	事業箇所)			長・面積等)	祖石士	H27	H28	H29	H30	H31		
1-A1- 1 下水道	過疎	湯沢市	直接	湯沢市	湯沢処理区(杉沢地区)				00 L=1.4km A=4.2ha	湯沢市						319.81	
1-A1-2 下水道	過疎	湯沢市	直接	湯沢市	湯沢処理区(倉内地区)湯沢処理区(愛宕町地			汚水管 φ1 実施設計	50 L=3.6km A=34.8ha	湯沢市 湯沢市						552. 10	
1-A1- 4 下水道	過疎	湯沢市	直接	湯沢市		<u>(</u>				湯沢市						33. 05	
1-A1- 5 下水道	過疎	湯沢市	直接	湯沢市	施設計画の見直し			効率的事業	訂四束足	伤 (八 口						20.74	
													<u>∧</u> ∌I.			005 70	
B 関連社会資本	敢借事类	÷ 1											合計			925. 70	
車業	整佣爭業 地域	交付	直接				ı		事業内容		I	重要:	実施期間(午 庄)	1		備考
番号				事業者 男素となる事業		となる事業名		争乗内容 (延長・面積等)		市町村名	H22	尹未5 H23	長旭朔间(* H24	午及) H25		全体事業費 (百万円)	1用/与
番り 番別	大田 七川								-長・曲精美)								
種別 種別	種別	対象	1月1女					()	長・ 面積等)		1122	1120	1124	1120	п20		

番号	一体的に	一体的に実施することにより期待される効果													
C 効果	効果促進事業														
番号	事業	地域 交付 直接 種別 対象 間接	交付	直接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)			(年度)		全体事業費 (百万円)	備考
留万	種別		尹耒白	安米とはる事業名	争未约谷	港湾・地区名	H22	H23	H24	H25	H26				
	合計														
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況 ・湯沢市の住みよい住環境及び水質保全の実現に寄与するため、計画的かつ効率的に下水道を整備することで、下水道処理人口普及率の目標を達成した。(下水道処理人口普及率が3%増加)

II 定量的指標の達成状況 指標①(下水道処理人口普及

最終目標値42.3%目標値と実績値最終実績値42.3%

下水道処理人口普及率は、目標値を達成できた。

最終目標値

最終実績値

Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)

3. 特記事項(今後の方針等)

・本計画においては、定量的指標はすべて達成することが出来た。

率)

・今後は、人口減少社会の到来等社会経済情勢の変化を踏まえた適切な汚水処理計画に基づき、引き続き計画的かつ効率的に汚水整備を行い、生活環境の改善、公共用水域の水質保全等、 湯沢市の住みよい住環境及び水質保全の実現に寄与していく。

目標値と実績値 に差が出た要因